

【礼拝賛美】「大いなる方に」

(★→★→※の順で歌う)

★大いなる方に 感謝ささげます

御子キリストの 愛のゆえに

聖なる方に 感謝ささげます

御子キリストの 愛のゆえに

弱い者よ 叫べ 勇士だと

勝利の主が 共におられる

今貪しい者よ 叫べ 富んでいると

今貪しい者よ 叫べ 富んでいると

共におられる

★くりかえし

恵みの主が 共におられる

※感謝します

仕ですが、7月は出掛けずに8月に2回出掛けます。今週末はCSキャンプ奉仕もあるなど忙しくしています。靈と体が支えられるようにお祈りください。

【会堂清掃奉仕者募集】

礼拝堂掲示板にて週ごとに奉仕者を募っています。奉仕分担表に御記名ください。

いつも清掃等の教会堂維持の働きにご協力とお祈りをいただき、兄弟姉妹の尊い労に感謝をいたします。

ご案内している通り会堂清掃は奉仕者を募る形で行っています。先日も掲示板の分担表の前で、どこに名前を書こうかと相談しておられる兄弟姉妹をお見掛けして感謝でした。今後も引き続きようくお願いいたします。

【第67回 霊修会】申込受付中

*日程 10／12（日）夕～13（月祝）

*テーマ 「聖靈にゆだねて
～神から来る～」

*会場 湘南国際村センター（葉山町）

*講師 岩上祝仁師

今後のお申し込みについては、宿泊施設の空室状況によってはご希望に添えない場合があります。参加希望の方は早めにお申し込みください。

No.20 2025・8・17

「子どもたちをわたしのところに来させなさい。邪魔してはいけません。神の国は」のような者たちのものなのです。」 マルコの福音書10章14節

イエス様が十字架に向かう事を弟子たちに伝え、いよいよエルサレムに向かっていくという緊迫感のある中、イエス様に祝福してもらおうと子どもたちがイエス様の元に連れてこられました。弟子たちはイエス様を煩わせてはいけないと悪い、子どもたちを追い払おうとしました。当時の子どもは弱い立場にあって、価値を認められないような存在でした。大人であれば何も言わなかつたかもしませんが、子どもだからとイエス様の元から離れさせようとしたのかもしれません。しかしイエス様はそのような態度を取つ

という事が示されています。
子どもたちは人々によってイエス様の元に連れてこられました。自分自身でたどり着いたのではなく、イエス様の元に連れて行ってくれる存在がいたのです。私たちも自分自身を振り返ると、そのような存在がいたのではないかでしょうか？私たちも関わる人をイエス様のもとへ連れていく働きを担つていただきたいと思います。時に弟子たちのように「この人はイエス様の元に連れていくことはできない」と考えてしまうことがあるかもしれません。しかしイエス様は「わたしのところに来させなさい」と私たちに語りかけます。私たちは関わる人の祝福を祈り願いつつ、イエス様の元へ連れてくる働きを担つていましよう。（林）

